

(計算結果データの説明)

1. データの種類

計算結果データの種類および想定ケースは以下の通りである。

●浸水メッシュデータ

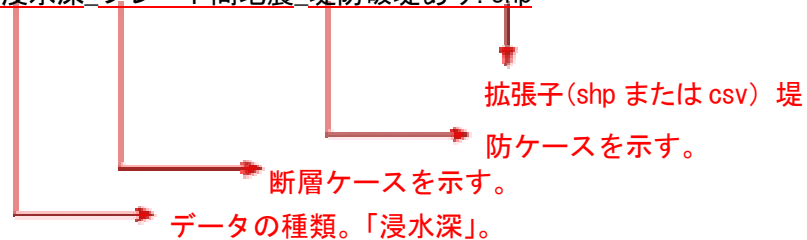
浸水域における浸水深を示したデータ。

- ・断層ケース：プレート間地震モデル

2. データのファイル名

データのファイル名は、以下のようにデータの種類を示すヘッダに断層ケースが接続された名前となっている。

例：浸水深 プレート間地震 堤防破堤あり.shp



3. データ項目

データ項目は次のとおりである。

●浸水メッシュデータ

- ① X 座標 ←日本平面直角座標（第X系）（10m メッシュの中心の座標）
- ② Y 座標 ←日本平面直角座標（第X系）（10m メッシュの中心の座標）
- ③ 浸水深 ←最大浸水深（m）